

2018年11月発行

ひとりで悩んでいませんか？
学校を休みがちなお子さんをお持ちの保護者のみなさま
一緒に話してみませんか

ひがしむらやまの会

(学校を休みがちなお子どものことを考える親の会)

不登校の子どもたちは増え続け、東村山も例外ではありません。
ぱっと解決できることではないかもしれませんが、同じ悩みを抱える大人どうしが集まって話すことで、
ほっと出来たり、元気になれたらいいなと思っています。
事前連絡不要です。直接会場へお越しください。(10月の会場は市民センターです、ご注意ください)

10月27日(土)	市民センター	第5会議室	19:00-21:00
11月24日(土)	中央公民館	第5集会室	19:00-21:00
12月22日(土)	中央公民館	第5集会室	19:00-21:00
1月26日(土)	会場未定		19:00-21:00

毎月第4土曜日の夜、東村山駅付近の会場を予定しています。
参加費 300円(会場費や資料代など)
お気に入りの飲み物をお持ちください。ゆったりお話ししましょう。

ご不明な点があれば以下へお問い合わせください
E-mail miyachanmiyachan@nifty.com (世話人 木村)
タイトルに<ひがしむらやまの会について>とお書きください。

*東京総合教育センター
子育てのこと、教育のこと、仕事のこと、
ひとりで悩んでいませんか？**教育相談室**では
専門の相談員が、無料で、相談をお受けします。
03-3230-1063 平日14-17時
夜間相談は金曜日 17-20時

☆ひがしむらやまの会は *東京総合教育センターの支援を受けています。
(このご案内チラシは公民館・図書館・市役所などにも置いてあります)



お約束　：　皆さんが安心して悩みやつらさを持ち寄れるように、以下のことを大切にします。

- ☆ 会では悩みや思いをいろいろお話してください。話したくない方は聞いているだけでも大丈夫です。
- ☆ この会で見聞きしたことは、その場だけのこととして、外に出さないようにしましょう。
- ☆ 話している方の思いを大事にして聞きあいましょう。
- ☆ 自分の体験を伝えるときは、受け止める方の気持ちを考え、批判や押し付けにならないよう気を付けましょう。
- ☆ 宗教や政治団体への勧誘はお断りします。

以下、文部科学省HPより

不登校児童生徒への支援の在り方について(通知)

28 文科初第 770 号
平成 28 年 9 月 14 日

◎各都道府県教育委員会教育長あてに通知されたものの抜粋です

不登校については、取り巻く環境によっては、どの児童生徒にも起こり得ることとして捉える必要がある。

不登校とは、多様な要因・背景により、結果として不登校状態になっているということであり、その行為を「問題行動」と判断してはならない。不登校児童生徒が悪いという根強い偏見を払拭し、学校・家庭・社会が不登校児童生徒に寄り添い共感的理解と受容の姿勢を持つことが、児童生徒の自己肯定感を高めるためにも重要であり、周囲の大人との信頼関係を構築していく過程が社会性や人間性の伸長につながり、結果として児童生徒の社会的自立につながることが期待される。

不登校児童生徒への支援は、「学校に登校する」という結果のみを目標にするのではなく、児童生徒が自らの進路を主体的に捉えて、社会的に自立することを目指す必要があること。また、児童生徒によっては、不登校の時期が休養や自分を見つめ直す等の積極的な意味を持つことがある一方で、学業の遅れや進路選択上の不利益や社会的自立へのリスクが存在することに留意すること。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1375981.htm

下線は当方で付け加えたものです